
資料 1

熱中症環境保健マニュアルの改訂について

改訂の進め方

これまでの改訂経緯、前回策定後に生じた変化、国民の方々から寄せられた意見等を踏まえて、今回の改訂では、以下の基本的な方針のとおり進めていくこととしたい。

基本的な方針

- 現在のマニュアルには、熱中症対策に係る有用な情報が多く含まれている。このため、基本的には、現在の記載をなるべく活かす形で改訂を進める。
- 新しいマニュアルの対象となる読み手は、現在と同様に、全ての方（一般の方々、自治体職員、教育機関職員、スポーツ活動の指導者、イベント主催者、保護者等を含むもの）を想定して作成する。

具体的な進め方

- ① 気候変動適応法改正関連の記載を追記する。
- ② 気象状況等の情報を更新する。
- ③ 記載の重複を見直す等、現在のマニュアル全体の分量を可能な範囲で減らす。
- ④ 専門用語や難解な用語は、注釈等でわかりやすい表現を心がける。
- ⑤ 「どのような読み手向けの内容か」分かるように、目次や章のタイトルを工夫する（例：読み手を示すマークを付ける）。

第2回WGで頂いた主な御意見①

＜総論の目次構成について＞

- ・総論と各論に分け、総論で基本的な知識と予防と対処、応急処置と分けているのはよい（戸田委員）

＜各論の目次構成について＞

- ・（現行の目次案の上にさらに）章立てすることや、目次のところで枠で囲って（各論を）分別しやすくするという方法もあるのではないか（齊藤委員）

＜総論と各論の目次構成の関係について＞

- ・（総論と各論が）どういう考え方でつながっているのか、すぐに分かるような言葉と構造にした方がよい（堀江委員）
- ・総論及び各論の一番最初に「熱中症とは何か」について分かりやすく記載するとよい（松本委員）

＜本文について＞

- ・できるだけメッセージは短く、簡潔に、使用されている言葉は統一的にするとよい（堀江委員、松本委員、寺川委員）
- ・環境改善についての記載をもう少し加えるとよい（三坂委員）

第2回WGで頂いた主な御意見②

<他の啓発資材との関連について>

- ・このマニュアルを基本のマニュアルとして、ここから派生してその他のマニュアルやポスターを作成できるようにイラストを考えてほしい（楠本委員）
- ・色々なマニュアルのリンクや紹介は、総論の最後に入れるとよい（三坂委員）

<その他>

- ・総論、各論で「日本の暑さ」と「暑さ指数」が離れた項目になっているが、合わせるか記載場所を近づけたほうがよい（岡委員）
- ・「暑さ指数」は、さらに強調して記載してはどうか（堀江委員）
- ・「暑さ指数」は、巻末の用語集等で補足するなど解説を増やしてはどうか（齊藤委員）

第2回WG提示

1. はじめに
2. 熱中症の基本的な知識
 1. 熱中症は、どのようにして起こるのか
 2. 熱中症の症状
 3. 日本の夏の暑さ、熱中症の発生状況
 4. 熱中症になりやすい人
 5. 熱中症になりやすい【状況・シーン】
 6. 暑さ指数
3. 熱中症の予防
 1. 自身で行う熱中症予防
【暑くなる前】に行う熱中症予防
【暑い時期】に行う熱中症予防
 - （1）暑い場所を避ける
 - （2）体を冷やす
 - （3）こまめに水分・塩分補給を行う
 2. 地方公共団体や事業者等が行う
熱中症予防の呼びかけ
4. 熱中症になった時(応急処置)
 1. あなたが熱中症になった時
 2. 周囲の人が熱中症になった時

第3回WG提示

1. はじめに
2. 熱中症の基本的な知識
 1. 熱中症とは何か、どのようにして起こるのか
 2. 熱中症にはどのような症状があるのか
 3. 日本の暑さの状況、熱中症の発生状況
 4. 暑さ指数、熱中症警戒アラート及び熱中特別警戒アラート
 5. 熱中症になりやすい人
 6. 熱中症になりやすい【状況・シーン】
暑さ指数
3. 熱中症の予防
 1. 【自身】を守るための熱中症予防
【暑くなる前】に行う熱中症予防
【暑い時期】に行う熱中症予防
 - （1）暑い場所を避ける
 - （2）体を冷やす
 - （3）こまめに水分・塩分補給を行う
 2. 他の人を守るための熱中症予防の呼びかけ
4. 熱中症になった時の(応急処置)
 1. 【自身】が熱中症になった時の応急処置
 2. 周囲の人が熱中症になった時の応急処置
5. その他参考となる情報

各論の構成（案）

第2回WG提示

各論1 熱中症の基礎知識

- 1.熱中症はどのようにして起こるのか
- 2.熱中症にはどのような症状があるのか
- 3.最近の日本の暑さの状況
- 4.熱中症はどれくらい起こっているのか
- 5.暑さ指数の活用＜熱中症の予防＞

各論2 自分自身で行う熱中症予防

- 1.暑くなる前に行う熱中症予防
- 2.暑い時期に行う熱中症予防

各論3 熱中症対策を促す者が行う熱中症予防

- 1.市町村等が行う予防の呼びかけ
- 2.イベント主催者等が行うイベント参加者への予防の呼びかけ

各論4 熱中症になった時には

- 1.自身が熱中症になった時
- 2.周囲の人が熱中症になった時

各論5 熱中症になりやすい人：高齢者の注意事項

- 1.高齢者の特徴
- 2.高齢者の熱中症対策の注意点

各論6 熱中症になりやすい人：子どもの注意事項

- 1.子どもの特徴
- 2.子どもの熱中症対策の注意点

各論7 その他の熱中症になりやすい人の注意事項

- 1.肥満の人の特徴・注意事項
- 2.持病のある人の特徴・注意事項
- 3.障がいのある人の特徴・注意事項

各論8 運動・スポーツ活動時

- 1.運動・スポーツ活動時の特徴
- 2.運動・スポーツ活動時の対策

各論9 夏季イベント時

- 1.夏季イベント時の特徴
- 2.夏季イベント時の対策

各論10 労働環境

- 1.職場における熱中症の特徴
- 2.職場における熱中症の対策

各論11 自然災害時

- 1.自然災害時の特徴
- 2.自然災害時の対策

各論12 熱中症に関する政府の取組

各論の構成（案）

第3回WG提示

<基本的な知識・熱中症予防・応急処置>

各論1 熱中症の基本的な知識

1. 熱中症とは何か、どのようにして起こるのか
2. 熱中症にはどのような症状があるのか
3. 最近の日本の暑さの状況
4. 熱中症の発生状況
5. 暑さ指数、熱中症警戒アラート及び熱中特別警戒アラートの活用<熱中症の予防>

各論2 自分【自身】を守るために行う熱中症予防

1. 【暑くなる前】に行う熱中症予防
2. 【暑い時期】に行う熱中症予防

各論3 熱中症対策を促す者が行他の人を守るための熱中症予防

1. 熱中症予防のための環境整備
2. 熱中症予防のための呼びかけ

各論4 熱中症になった時の応急処置には

1. 【自身】が熱中症になった時の応急処置
2. 周囲の人が熱中症になった時の応急処置

<熱中症になりやすい人>

各論5 熱中症になりやすい人：高齢者の注意事項

1. 高齢者の特徴
2. 高齢者の注意事項の注意点

各論6 熱中症になりやすい人：子どもの注意事項

1. 子どもの特徴
2. 子どもの注意事項の注意点

各論7 その他の熱中症になりやすい人の注意事項

1. 肥満の人の特徴・注意事項
2. 持病のある人の特徴・注意事項
3. 障がいのある人の特徴・注意事項

<熱中症になりやすい【状況・シーン】>

各論8 運動・スポーツ活動時

1. 運動・スポーツ活動時の特徴
2. 運動・スポーツ活動時の注意事項対策

各論9 夏季イベント時

1. 夏季イベント時の特徴
2. 夏季イベント時の対策注意事項

各論10 職場労働環境

1. 職場における熱中症の特徴
2. 職場における対策注意事項

各論11 自然災害時

1. 自然災害時の特徴
2. 自然災害時の注意事項

各論12 熱中症に関する政府の取組

各論の構成（案）

第3回WG提示

<基本的な知識・熱中症予防・応急処置>

各論1 熱中症の基本的な知識(総論2-1~2-4に対応)

1. 熱中症とは何か、どのようにして起こるのか
2. 熱中症にはどのような症状があるのか
3. 日本の暑さの状況
4. 熱中症の発生状況
5. 暑さ指数、熱中症警戒アラート及び熱中特別警戒アラート

各論2 【自身】を守るための熱中症予防(総論3に対応)

1. 【暑くなる前】に行う熱中症予防
2. 【暑い時期】に行う熱中症予防

各論3 他の人を守るための熱中症予防(総論3に対応)

1. 熱中症予防のための環境整備
2. 熱中症予防のための呼びかけ

各論4 熱中症になった時の応急処置(総論4に対応)

1. 【自身】が熱中症になった時の応急処置
2. 周囲の人が熱中症になった時の応急処置

<熱中症になりやすい人>

各論5 高齢者の注意事項(総論2-5に対応)

1. 高齢者の特徴
2. 高齢者の注意事項

各論6 子どもの注意事項(総論2-5に対応)

1. 子どもの特徴
2. 子どもの注意事項

各論7 その他の熱中症になりやすい人の注意事項(総論2-5に対応)

1. 肥満の人の特徴・注意事項
2. 持病のある人の特徴・注意事項
3. 障がいのある人の特徴・注意事項

<熱中症になりやすい【状況・シーン】>

各論8 運動・スポーツ活動(総論2-6に対応)

1. 運動・スポーツ活動の特徴
2. 運動・スポーツ活動の注意事項

各論9 夏季イベント(総論2-6に対応)

1. 夏季イベントの特徴
2. 夏季イベントの注意事項

各論10 職場(総論2-6に対応)

1. 職場の特徴
2. 職場の注意事項

各論11 自然災害(総論2-6に対応)

1. 自然災害の特徴
2. 自然災害の注意事項

各論12 熱中症に関する政府の取組(総論5に対応)

1. はじめに

2. 熱中症の基本的な知識

- | | |
|-------------------------------|--------------|
| 1. 熱中症とは何か、どのようにして起こるのか | ⇒各論1-1 |
| 2. 熱中症にはどのような症状があるのか | ⇒各論1-2 |
| 3. 日本の夏の暑さ、熱中症の発生状況 | ⇒各論1-3,1-4 |
| 4. 暑さ指数、熱中症警戒アラート及び熱中特別警戒アラート | ⇒各論1-5 |
| 5. 熱中症になりやすい人 | ⇒各論5,6,7 |
| 6. 熱中症になりやすい【状況・シーン】 | ⇒各論8,9,10,11 |

3. 熱中症予防

⇒各論2,3

1. 【自身】を守るための熱中症予防
 - 【暑くなる前】に行う熱中症予防
 - 【暑い時期】に行う熱中症予防
 - (1) 暑い場所を避ける
 - (2) 体を冷やす
 - (3) こまめに水分・塩分補給を行う
2. 他の人を守るための熱中症予防

4. 熱中症になった時の応急処置

⇒各論4

1. 【自身】が熱中症になった時の応急処置
2. 周囲の人が熱中症になった時の応急処置

5. その他参考となる情報

⇒各論12

各論の構成①（案）

改定案	現行（2022年版）
・各論1は、現行マニュアルの「Ⅰ熱中症とは何か」、「Ⅱ熱中症になったときには」等の内容をまとめています。 ・以後の各論1.～4.では、各論の中でも全般的な内容について示しています。 各論1 熱中症の基礎知識 1.熱中症はどのようにして起こるのか 2.熱中症にはどんな症状があるのか 3.最近の日本の暑さの状況 4.熱中症はどれくらい起こっているのか 5.暑さ指数の活用	I. 熱中症とは何か 1.熱中症とは何か 2.熱中症はどのようにして起こるのか 3.熱中症はどれくらい起こっているのか 4.熱中症と気象条件 5.日本の暑熱環境 6.暑さ指数(WBGT):熱中症予防のための指標 II. 熱中症になったときには 1.どんな症状があるのか 2.どういうときに熱中症を疑うか

各論の構成②（案）

改定案	現行（2022年版）
・各論2及び3は、熱中症の予防について示します。 「読み手」として、“自分自身”と“熱中症対策を促す者”に分けています ・さらに各論2については、日常生活での注意事項の内容を包含の上、【タイミング】として“暑くなる前”と“暑い時期”に分けています 各論2 自分自身で行う熱中症予防 1.暑くなる前に行う熱中症予防 2.暑い時期に行う熱中症予防 各論3 熱中症対策を促す者が行う熱中症予防 1.市町村等が行う予防の呼びかけ 2.イベント主催者等が行うイベント参加者への予防の呼びかけ ・各論3は、「読み手」として、「熱中症対策を促す者」をさらに“市町村等”と“イベント主催者等”で分けています。 ・内容は、現行IV「熱中症に関する保健指導」を中心に示します。	現行Ⅲ-2～7は各論8～11へ移動 （現行Ⅲ-4は、一部各論3に含まれます） III.熱中症を防ぐためには 1.日常生活での注意事項 2.高齢者と子どもの注意事項 3.運動・スポーツ活動時の注意事項 4.夏季イベントにおける熱中症対策 5.労働環境での注意事項 6.自然災害時の注意事項 7.「新しい生活様式」での注意事項 IV. 熱中症に関する保健指導 1.保健指導のあり方 2.保健指導のポイント 3.夏季のイベントにおける保健指導 現行Ⅲ-7「「新しい生活様式」での注意事項」は、各論2に一部内容が含まれますが、項としては削除します。

各論の構成③（案）

改定案	現行（2022年版）
<u>各論1 熱中症の基礎知識</u> 1.熱中症はどのようにして起こるのか 2.熱中症にはどんな症状があるのか 3.最近の日本の暑さの状況 4.熱中症はどれくらい起きているのか 5.暑さ指数の活用	該当する項目を 各論1へ移動 II. 熱中症になったときには 1.どんな症状があるのか 2.どういうときに熱中症を疑うか 3.熱中症を疑ったときには何をすべきか 4.医療機関に搬送するとき
<u>各論2 自分自身で行う熱中症予防</u> 1.暑くなる前に行う熱中症予防 2.暑い時期に行う熱中症予防	・各論1に基礎知識、各論2及び3に熱中症予防、各論4に熱中症になった時の対応法を示すことで、予防から対策の流れが理解しやすいようにしました。
<u>各論3 熱中症対策を促す者が行う熱中症予防</u> 1.市町村等が行う予防の呼びかけ 2.イベント主催者等が行うイベント参加者への予防の呼びかけ	・各論4は読み手として、“自分自身”と“熱中症対策を促す者”で分けました。 ・応急処置や医療機関へ搬送するタイミング等、総論の詳細情報を記載します。
<u>各論4 熱中症になった時には</u> 1.自身が熱中症になった時 2.周囲の人が熱中症になった時	

各論の構成④（案）

改定案	現行（2022年版）
<u>各論5 熱中症になりやすい人：高齢者の 注意事項</u> 1. 高齢者の特徴 2. 高齢者の熱中症対策の注意点 <u>各論6 熱中症になりやすい人：子どもの 注意事項</u> 1. 子どもの特徴 2. 子どもの熱中症対策の注意点 <u>各論7 その他の熱中症になりやすい人の 注意事項</u> 1. 肥満の人の特徴 2. 持病のある人の特徴 3. 障がいのある人の特徴 現行マニュアルから肥満の人、持病のある人、障がいのある人について記載された内容を抽出。	III. 熱中症を防ぐためには 1. 日常生活での注意事項 2. 高齢者と子どもの注意事項 3. 運動・スポーツ活動時の注意事項 4. 夏季イベントにおける熱中症対策 5. 労働環境での注意事項 6. 自然災害時の注意事項 7. 新しい生活様式」での注意事項 ・各論5～7に熱中症になりやすい人についての内容をまとめました。

各論の構成⑤（案）

改定案	現行（2022年版）
各論8 運動・スポーツ活動時 1.運動・スポーツ活動時の特徴 2.運動・スポーツ活動時の対策 各論9 夏季イベント時 1.夏季イベント時の特徴 2.夏季イベント時の対策 各論10 労働環境 1.職場における熱中症の特徴 2.職場における熱中症の対策 各論11 自然災害時 1.自然災害時の特徴 2.自然災害時の対策 ・各論8～11は、【場面・シーン】として、“運動・スポーツ活動時”、“夏季イベント時”、“労働環境”、“自然災害時”に分けています。 ・それぞれを特徴と対策に分けることでシーン毎の特徴や対策の違いを明確にしています。	III.熱中症を防ぐためには 1.日常生活での注意事項 2.高齢者と子どもの注意事項 3.運動・スポーツ活動時の注意事項 4.夏季イベントにおける熱中症対策 5.労働環境での注意事項 6.自然災害時の注意事項 7.「新しい生活様式」での注意事項 該当する項目を各論2，5，6へ分配 現行Ⅲ-7「「新しい生活様式」での注意事項」は、各論2に一部内容が含まれますが、項としては削除します。

各論の構成⑥（案）

改定案	現行（2022年版）
<u>各論12 熱中症に関する政府の取組</u> 各論12は、気候変動適応法改正関連（熱中症特別警戒アラート、クーリングシェルター等）の記載を追記予定です。そのほか、政府の取組を最新情報に更新します。 資料 熱中症予防に関連する用語集（新設） 参考文献	熱中症に関する政府の取組 1.気象情報の提供、注意喚起 2.予防・対処方法の普及啓発 3.発生状況等に係る情報提供(消防庁、文部科学省、厚生労働省) 4.調査研究等の推進（環境省） 資料 参考文献